

# 小松製作所健康保険組合健康宣言

小松製作所健康保険組合は、被保険者およびその家族の心身の健康保持・増進が、生活の質の向上と企業の持続的発展の基盤であると考えます。

その実現に向けて、まずは組合職員が率先して健康づくりに取り組み、生き生きとした明るい職場環境の維持・向上に努めます。

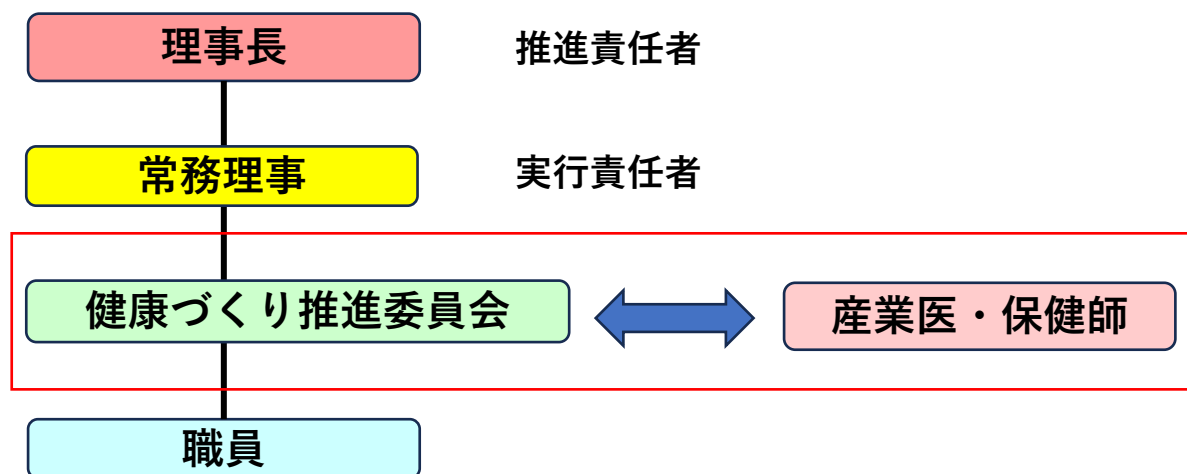
また、保険者として健康づくり活動を積極的に推進し、加入事業所の健康経営に貢献するとともに、医療費の適正化と健康寿命の延伸を目指します。

## ◆基本方針

- 健診受診率100%および重症化予防の徹底
- 生活習慣の改善（食事・運動・睡眠・口腔ケア・禁煙・適性飲酒 等）
- メンタルヘルス対策の推進
- 性差に応じた健康課題への対応
- 感染症予防対策の推進
- 健康管理および安全衛生の強化
- 過重労働防止の推進
- コラボヘルスによる健康経営の推進

## ◆推進体制

小松製作所健康保険組合は、本宣言を実効性のあるものとするために、以下の体制により健康づくり施策を推進します。健康づくり推進委員会を中心に、推進責任者および実行責任者を配置し、産業医・保健師等の専門職と連携しながら、加入事業所と一体となったコラボヘルス体制により、継続的な改善（PDCAサイクル）を実践します。



小松製作所健康保険組合  
理事長 佐藤 輝

### 【小松製作所健康保険組合基本理念（2008.1.1制定）】

小松製作所健康保険組合は、下記を基本理念として事業活動を推進する

1. 健康保険組合加入者が、人生を健康に生きることによって自らと家族の安心と幸せを追求することに健康保険組合は寄与する。
2. 事業主が、社員の健康維持増進によって生産性を向上することに健康保険組合は寄与する。
3. 結果として、健康保険組合加入者並びに事業主の医療費負担の削減に結びつけ、健康保険組合保健事業の充実を図るとともに、健康保険組合加入者及び事業主が社会に貢献することに健康保険組合は寄与する。